

最賃千円×8時間×22日/月＝17万6千円。税金や社会保険を控除すると手取り14万円程度。これで文化的な生活ができると先生方は思っているのでしょうか。→。自給自足を実践されていると思われる。



建交労 とちぎ

発行所 全日本建設交運一般労働組合
 栃木県本部 〒327-0315
 栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
 TEL 0283-62-7312 fax 0283-62-7318
 www.kenkourou.or.jp/
 E-mail:dqj06744@nifty.com

栃木県から関係21団体に組合資料 単価改善の環境つくる取り組み

7月24日、組合員10人が参加し栃木県、栃木県警察本部への要請行動に取り組みました。燃料費など諸物価が高騰しているにもかかわらず、ダンプ単価の改善は不十分です。要請のため組合員から緊急単価アンケートを実施し、現場の実態を告発しました。



組合の次世代を担う若手組合員2名が初参加。「大変勉強になった。自分たちの問題として来年も参加したい」と語っています。

「売上に占める燃料費が4割を超える異常事態」「修理費も高騰しているため車検満期で廃業するしかない」。県への要請では、参加した組合員から悲痛な訴えが出されました。「単価を上げた業者もいたが安すぎて行く人がいなくなったから。多くの仲間は値上げの要請すらできない」。組合では値上げの声

政府は昨年十一月、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針を公表し「協議なく価格を据え置くことは買いたたきとして問題になる」とを明らかにしました。しかし、こんな重大な



審議会前に栃木労働局前での宣伝行動



栃木地方最低賃金審議会
 現在 時給954円 → 1,004円

当面全国一律1500円を目標に取り組みます

ことがまったく関係業界内では知られていません。組合は「いま重要なことは関係する業界全体でダンプ単価を引き上げる覚悟を固めてもらうこと。そのために県ができることは具体的な数値で業界を指導すること」と指摘。緊急単価アンケートに基づく距離別実勢単価表と国土交通省が作成した「標準的な運賃」との格差を示した資料を県から業界団体に配布してもらったことになりました。

最低賃金は毎年各県の審議会で決定されます。その際、意見を陳述することが認められ、本部石井書記長が、県

最大幅引上げ求め 賃金意見陳述

7月31日、栃木地方最低賃金審議会

内全自治体への意見書採択陳情の取り組みなどを報告し、大幅引上げを求める意見陳述を行いました。最も重要なのは経営の厳しい中小企業への支援です。

労働局での宣伝行動中近くのコンビニオーナーが「これ以上最賃が上がったら経営を維持できない」と訴えてきました。私達は引上げだけではなく、政府に具体的な中小企業支援策を実施するよう取り組みしていると説明しました。原資は500兆円にもなる大企業の内部留保金です。

片道距離	10 t ダンプ
10 Km	4,500
20 Km	5,700
30 Km	6,800
40 Km	7,900
50 Km	8,200
60 Km	9,500
70 Km	11,500
80 Km	12,300
90 Km	13,100
100 Km	13,900

組合員の実態は約2割

片道距離	10 t ダンプ
10 Km	27,672
20 Km	31,332
30 Km	34,992
40 Km	38,640
50 Km	42,300
60 Km	45,960
70 Km	49,608
80 Km	53,268
90 Km	56,928
100 Km	60,576

国の「ダンプ標準運賃」

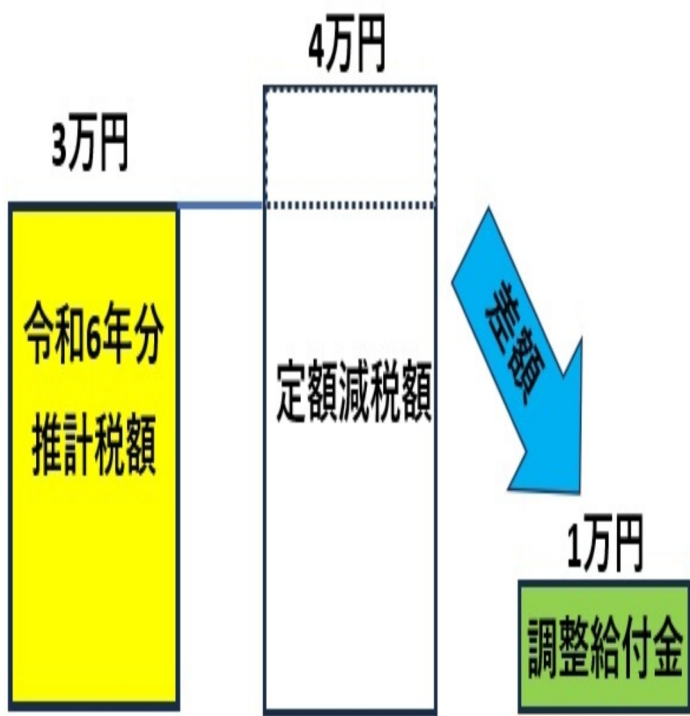
◎8/5栃木地方最低賃金審議会は2024年度の本県の最低賃金を1時間当たり50円引上げ1004円に改定するよう栃木労働局に答申。適用は10/1から。

◎岸田首相が「裏金」で総裁選を断念、政権を投げ出しました。次期総裁について報道されていますが、自民党全体が「裏金政党」であり、政権交代を実現しない限り改革は期待できません。

定額減税「調整給付金」は必ず申請を 期日までに申請しないと「辞退」扱い

調整給付金

令和5年分の所得税額から推計され、減税額との
差額が給付される



定額減税をめぐる組合員からの問い合わせが続いています。定額減税は政府が景気対策の一環として、所得税3万円住民税1万円を減税するもので、給与所得者については6月支給分から適用されますが、個人事業主については来年度の確定申告時(2月～3月)に算出した所得税額から減税されます。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆
いま問題となっているのは「調整給付金」についてです。「調整給付金」は、自治体が令和5年の所得をもとに令和6年の所得を推計し、減税しきれないと見込まれる人を対象に給付金を支給する制度です。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆
各自自治体は8月以降対象になる人に「調整給付金支給確認書」を送っています(佐野市は「補足給付金」)。この確認書に署名し免許証のコピー、振り込みを希望する金融機関通帳のコピーを添付し原則10月31日までに郵送します。期限までに提出がない場合給付金の受給を辞退したものとみなされます。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆
調整給付は令和5年の所得や家族構成に基づいて行うため、今年所得が増えるなどして給付金を返還する必要はありません。こんな複雑で不公平な制度を「置き土産」にして岸田首相は退陣するそうです。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆
新年度の国保税 建設国保と比較を 高齢化にともない自治体の国保税も年々上昇しています。先月送られてきた通知を前にため息の出る組合員も少なくないと思います。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆
組合が扱う建設国保は、年齢と加入家族数に応じて保険料が一律の健康保険です。介護保険料も毎月3700円の定額です。さらに、組合員本人が3日以上入院した場合1日5千円、最高40日まで傷病手当金が支給されます。加入時に入会金1万円と保険料1か月分が必要で。

1か月当たりの組合員保険料(円)

組合員年齢	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～64歳	65歳以上
	11,000	13,000	16,000	20,000	23,000	25,700	25,900

1か月当たりの家族保険料(円)

家族年齢	0歳	1～6歳	7～18歳	19～64歳	65歳以上
	0	5,400	5,400	6,400	7,400

対象になる人にだけ「確認書」が郵送されます

高速割引大きい コーポレートカード

ETCカードを入れ替えるだけ



利用者並里太一さん。「高速使わないと間に合わない仕事が増えているので助かってます(笑)」。



例-1か月の大型車1台高速料金が
◎5万円の場合 割引額10,500円
◎10万円の場合 割引額25,500円
※車両使用者名義が申請者と同じであることが条件です。
申し込みは組合まで。

組合員紹介 ナンデイカさん



「価格は応相談。好きな人に」



半世紀前の車とは思えない状態

スリランカ出身のナンデイカさんはダンプに乗りながら副業で中古車販売業も手がけています。「日本の古い自動車を探してレストアして販売しています。時間はかかるけどボロボロの車体をきれいに復活させるのは楽しいです。写真の車は昭和47年製三菱ミニカ排気量360CCツィンクサイクルエンジンです。50年以上前の車です。」

ダンプ、乗用車、農機具などの売買も取り扱っています。ご相談ください。

ですから部品がなくてエンジンはスリランカに2回送って組み上げました。現地では部品を作るんです。古い物を大切に使います。経済危機が深刻化する本國から仲間を呼んで奮闘しています。

◎自動車の任意保険も組合での加入をご検討ください。現在加入の保険証券をご持参いただければ見積もり作成いたします。